

1 地域福祉推進事業

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
<p>(1) 小地域ネットワーク活動の推進</p>	<p>ア) 阿蘇市やまびこネットワーク活動推進事業</p>	<p>誰もが安心して、安全で快適に暮らせるよう、何らかの支援が必要な方々に対して、近隣の住民が声かけや見守りなどの活動を展開する「阿蘇市やまびこネットワーク活動」事業を、関係機関や各種団体と連携を深めながら、なお一層の推進を図りました。</p>	<p>1 阿蘇市やまびこネットワーク関係機関連携会議の開催 (1) 日 時 7月27日(木) (2) 構 成 公共機関、推進団体の代表者など15団体出席 (3) 内 容 ア やまびこネットワーク活動推進事業について イ 令和4年度の活動報告、意見交換</p> <p>2 地区ネットワーク連絡会への活動支援 (1) 時 期 6月13日～2月7日 (2) 箇所数 107地区(区長又は民生委員聞き取り 9地区) (3) 内 容 コロナ禍でも持続できる様々な活動工夫により、コミュニティ内の孤立を防ぎ、要援護者等の安否確認を行うことで、住民同士の繋がりと支え合う地域づくりをサポートした。 ア 住民全体への活動周知と、持続可能な地域支え合い活動の担い手の育成 イ お知らせ端末等ICTを利用した双方向による通話の確保について、安否確認の手段検討 ウ 連絡会での要援護者、地域課題及び社会資源等の情報更新 エ 住民主体による在宅生活支援サービス(買い物、ゴミ出し等)システムの普及について、生活支援コーディネーターと連携 オ やまびこネットワーク活動助成金104件(107地区)交付</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
			<p>3 職員研修会</p> <p>(1) 日 時 5月18日(木)</p> <p>(2) 対 象 社協職員全体</p> <p>(3) 内 容 やまびこネットワーク事業説明</p> <p>4 新任区長研修会の開催</p> <p>(1) 日 時 5月12日(金)</p> <p>(2) 対 象 新任区長30名出席(39名中)</p> <p>(3) 内 容 社協及びやまびこネットワークの活動全般について</p> <p>5 各種団体等への社協事業説明</p> <p>(1) 日 時 6月12日(月)</p> <p>対 象 内牧1区青年頭会議、区長および青年頭9名</p> <p>内 容 やまびこネットワーク活動について</p> <p>(2) 日 時 7月12日(水)</p> <p>対 象 阿蘇市民生委員・児童委員協議会 阿蘇地区高齢者部会 計17名</p> <p>内 容 やまびこネットワーク説明及び見守り活動における意見 交換</p> <p>(3) 日 時 7月20日(木)</p> <p>対 象 黒川区長会 15名</p> <p>内 容 社協事業説明、見守り活動における注意事項及び社協会費の 使い道について</p> <p>(4) 日 時 9月27日(水)</p> <p>対 象 山鹿市山鹿校区社協 区長等役員20名</p> <p>内 容 やまびこネットワーク活動について</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
			<p>(5) 日 時 10月25日(水) 対 象 竹田市玉来地区社会福祉協議会 15名 内 容 阿蘇市やまびこネットワークについて、質疑応答</p> <p>(6) 日 時 11月9日(木) 対 象 竹田市豊岡地区社会福祉協議会 12名 内 容 阿蘇市やまびこネットワークについて、質疑応答</p> <p>6 エリア別研修会の開催</p> <p>(1) 新任福祉協力員研修会 ア 時 期 未実施 ※福祉協力員の手引きの配布及び地区連絡会での説明 をもって、研修会に代わるものとした。</p> <p>(2) テーマ別研修会(地区代表者研修会へ変更) ア 日 時 1月19日(金) イ 対 象 区長、民生委員・児童委員、福祉協力員 代表132名参加 ウ 内 容 講話「ささえあい推進活動について」 講師 荒尾市社協 野尻大輔氏</p> <p>7 相談受付</p> <p>(1) 件 数 18件 (2) 内 容 ひきこもり、見守り、認知症、緊急搬送後の行方 生活困窮等</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
(2) ボランティアセンター機能の充実とボランティア活動の推進	イ) ボランティアセンター事業	阿蘇市内のボランティアの普及と活動推進を図り、福祉ニーズに対応できる活動の養成や活躍の場を提供しました。	1 ボランティア活動の啓発推進（登録、斡旋） (1) 時 期 通年 (2) 内 容 ア 個人、団体、企業等のボランティアセンターへの登録、募集 141名、20団体（ボランティア連絡協議会員含む） イ 登録ボランティアの紹介、斡旋、情報提供 ウ ボランティアセンター登録者の登録内容等の更新 2 ボランティア活動保険の加入事務 活動保険38件、行事保険7件、福祉サービス補償4件 3 ボランティア活動の啓発 幅広い世代に興味関心を伝える為、広報誌やホームページ等を活用し、講座等の開催や活動内容を紹介し普及啓発を行った。 4 阿蘇市ボランティア連絡協議会の活動支援 (1) ボランティアふれあいまつり等のイベントへの協力 ア 日 時 2月18日（日） イ 内 容 防災について講話、中学生による福祉教育発表、体験コーナー等 ウ 参加者 阿蘇市民（スタッフ含む） 計122名 (2) 役員会等の事務局運営 役員会7回、総会（5月19日） 5 阿蘇中央高等学校社会福祉科と協働した事業の実践 (1) 小中学校の福祉教育に於ける高校生の指導的な役割 ア 場 所 各学校体育館、阿蘇中央高等学校清峰校舎 イ 協 力 1、2年生 22名

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
		<p>大規模災害に備え速やかなボランティアセンター設置ができるよう関係機関と連携し、機能充実を図りました。</p>	<p>6 ボランティアに関する講座及び研修 (1) 養成講座 ア 時期 未実施</p> <p>7 各種研修会への参加 (1) ボランティア推進活動者研修会（県社協主催） ア 日時 6月20日（火） イ 場所 くまもと新都心プラザにて</p> <p>1 災害ボランティアセンター設置訓練 (1) 日時 6月18日（日）終日 (2) 内容 災害ボランティアセンター設置の経験を積んだ職員の講話や模擬演習を行い、発災時に迅速に対応できる職員の育成を目的とした訓練を行った。 (3) 参加者 社協職員48名、外部関係者6名 計54名 (4) 連携 阿蘇市地域婦人会、阿蘇青年会議所、阿蘇YMCA、阿蘇市ボランティア連絡協議会、阿蘇市役所</p> <p>2 災害ボランティアセンター運営に関する検討会議 (1) 内容 災害ボランティアセンター設置訓練後のアンケートを基に、実際の設置及び運営における業務をより効率的かつ効果的に遂行するため、内部検討を行った。</p> <p>3 災害ボランティアセンターマネジメント研修会（県社協主催） (1) 日時 2月1日（木）～2日（金） (2) 内容 災害ボランティアセンターのあり方、運営マネジメントについて</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
		<p>福祉教育の推進に向け、市内の小中学校と連携し、体験や講話などプログラムを通して、子供たちの心を育む機会づくりを行いました。</p>	<p>1 学校訪問での説明及び学校の実施計画の依頼 (1) 時 期 5月15～30日 (2) 対 象 阿蘇市内すべての小中学校及び高校 (3) 内 容 福祉教育の実施に向け、市内8小中学校1高等学校の担当教員へ主旨説明に伺い、年間授業計画を基に協議し実施した。</p> <p>2 市内学校での福祉教育に関する授業支援 (1) 日 程 ・阿蘇小学校4年生32名(7月18日) ・一の宮中学校3年生77名(9月7日、8日) ・阿蘇中学校3年生108名(9月15日、19日) ・波野中学校1年生11名(9月22日、25日、10月17日) ・阿蘇西小学校5年生20名、6年生31名(2月9日) ・一の宮小学校6年生82名(2月28日) (2) 内 容 ゲストティーチャー等による講話、高齢者・障がい者・妊婦等体験、認知症サポーター養成講座</p> <p>3 各学校で活動しているボランティア活動の把握</p> <p>4 福祉教育推進研究会議(県社協主催)への参加 ア 日 時 3月15日(金) イ 内 容 福祉教育の推進について</p> <p>5 ミナサポ(皆でサポート)ボランティアの後進育成 ア 日 時 2月19日(月) イ 内 容 高齢者や障害者についての講話 福祉用具の正しい使用方法と疑似体験サポート方法 (講師:阿蘇中央高校福祉科生徒10名)</p> <p>ウ 参加者 9名</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
(3) 生活 支援 事業 の 推 進	ウ) ASO 出会い 応援 団 事 業	少子化の主な要因である 非婚化、晩婚化に対応する ため、行政、関係機関や各 種団体、地域住民と協働で 出会いの場づくりを支援し ました。	1 実行委員会CLOVER及び関係機関との企画会議の開催 (1) 構 成 ・実行員会CLOVER・JA阿蘇青壮年部・阿蘇青年会議所 ・阿蘇市社会福祉協議会 (2) 回 数 8回 (3) 内 容 交流会や研修の企画等 2 交流事業 (1) 第30回交流会「スポーツ恋活」 ア 日 時 10月22日(日) イ 会 場 旧山田小学校 ウ 参 加 男性19名、女性25名 ※カップル成立5組 エ 内 容 ミニ運動会、バーベキュー、交流会 (2) 第31回交流会「恋活バスツアー in ASO」 ア 日 時 3月16日(土) イ 会 場 阿蘇保健福祉センター ウ 参 加 男性10名、女性8名 ※カップル成立5組 エ 内 容 阿蘇山と阿蘇神社、門前町界隈散策 3 運営スタッフの支援力の強化 (1) スタッフ研修会 ア 日 時 7月18日(火) イ 会 場 阿蘇保健福祉センター ウ 参 加 実行委員会CLOVER7名、社協2名 エ 内 容 婚活事業実施会社「プール・ラ・ヴィ」へ講師を依頼 イベントの作り方や、ノウハウを学んだ。 (2) スタッフ募集(随時) 令和5年度スタッフ加入1名

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
			<p>4 周知活動</p> <p>(1) 社協だより、広報あそ、お知らせ端末等でPR</p> <p>(2) 阿蘇市内店舗や企業等にてイベントチラシの掲示 80か所</p> <p>(3) 阿蘇市社協HP、他団体HPにて県外へのPR</p> <p>(4) SNSでのPR (社協Facebook、実行委員会Instagram)</p> <p>5 行政及び阿蘇ブロック社協、各種団体（JA阿蘇青壮年部、阿蘇青年会議所）等との連携を図りました。</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
	エ) フードバンク事業	<p>阿蘇市生活相談センターを始めとする関係機関と連携しながら、窮迫した生活困窮者に対して、一時的な食糧支援を行っています。また、利用可能な制度に繋げるため、総合的相談に取り組みました。</p>	<p>1 生活困窮者への食糧支援 (1) 内 容 生活困窮者世帯へ原則3日間の食糧品提供 (2) 食料寄贈 3件 (3) 相談件数 28件 (4) 提供件数 28件(高齢独居18件) (5) 購入支出 17件(食品代26,752円)</p> <p>2 企業等から食糧受入れ及び保管 (1) 実 績 阿蘇市役所、JA 阿蘇女性部(一の宮支部・阿蘇町支部)</p> <p>3 食糧の購入提供(補助金等の活用) (1) 赤い羽根共同募金配分金助成事業 15万円(玄米保冷库購入) (2) 熊本県生活困窮者助成事業 10万円(長期保存食購入) (3) 生活困窮者の緊急支援活動助成事業 30万(食糧品、日用品購入)</p> <p>4 市生活相談センター、地域包括支援センター等関係機関との連携や情報交換を図りその後のフォローに繋げた。</p> <p>5 市内社会福祉法人との情報共有 未実施 ※コロナ感染防止</p> <p>6 生活にお困りの方への食品・日用品の無料配布会 (1) 時 期 2月22日、2月23日 (2) 内 容 食品・日用品の配布、相談会 (3) 配 布 90件</p>

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
(4) 広報活動の充実	オ) 広報活動	<p>本会の活動内容の紹介を通じ、身近な最新の福祉情報の提供に努め、多くの方々の役に立つような情報発信を行いました。</p>	<p>1 広報誌「阿蘇市社協だより」の発行 (1) 回数 年6回(奇数月) (2) 部数 各回9,800部 (3) 配付先 市内全世帯(配付は、区長に依頼)のほか、企業及び学校、関係機関等 (4) 内容 幅広い世代に読みやすい記事づくりを心掛けた。</p> <p>2 ホームページの管理、運営(更新含む) (1) 事業紹介等、新しい情報へ適宜更新 (2) フェイスブックによる多面的な活用による啓発 (3) 管理機能による閲覧者分析で、傾向や質向上を図る (4) 阿蘇ブロック社協主催の研修会への参加 未開催</p> <p>3 広報会議 (1) 回数 12回 (2) 内容 広報誌及びホームページに関する全般的協議を行った。</p> <p>4 やまびこくん(阿蘇郡市社協マスコットキャラクター)の活用 (1) やまびこネットワーク活動の周知 地区へ出向き、広報誌掲載依頼や取材を行い、活動周知に繋げた。 (2) 学校や企業等幅広く社協活動をPR 福祉教育や学童交流会等へ出向き、PRを行った。</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
(5) 地域福祉権利擁護事業	力) 地域福祉権利擁護事業 (県社協受託事業)	県社協地域福祉権利擁護センターと連携しながら、認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者など判断能力が十分でない人に対して、福祉サービス利用の援助や日常的な金銭管理などの援助を行い、在宅で自立した生活が送れるよう支援しました。	1 対象者 在宅の日常生活において、医療費や生活費、福祉サービス等の利用が本人ひとりの管理では困難な方 2 サービス内容 福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理、書類等預かり 3 支援体制 生活支援員を配置し、担当制により定期的な訪問支援を行った。 4 利用状況 (1) 契約者 26名 ※利用者内訳 認知症6名、知的14名、精神6名 (2) 生活支援員 13名(うち社協職員9名) (3) 支援回数 431回(前年度比14回減) (4) 相談件数 1382件(前年度比573回増) 5 研修会の参加及び開催 (1) 担当職員研修会(1月) 県社協主催 6 成年後見制度利用促進に係る体制整備 阿蘇市役所ほけん課でセンターを開設(R6年1月)

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
(6) 福祉資金貸付事業	キ)生活福祉資金貸付事業 (県社協一部受託事業)	世帯の経済的な自立や生活意欲の向上、社会参加の促進などを目的に県社協が実施する福祉資金の貸付事業の窓口となり、低所得者・障がい者・離職者・高齢者等の世帯の生活安定の助長を図りました。	1 業務内容 (1) 福祉資金の受付や申請等に係る事務(窓口業務) (2) 貸付に係る各種調査の実施や書類の作成 (3) 担当民生委員及び同協議会連合会と連携した償還指導や援助活動の実施 2 実績 (1) 相談件数 21件 (2) 申請件数 1件 (3) 償還完了 3件 3 現在の貸付状況 (1) 貸付継続件数 31件 (2) 貸付合計金額 25,787,750円 (3) 正味償還残高 19,805,694円 (前年比521,176円増) 4 平成28年度熊本地震特例貸付関係(県社協直轄) (1) 緊急小口資金 償還残97件(15,349,126円) (2) 災害援護費・住宅補償費 償還残2件(585,455円) 5 新型コロナウイルスの影響による特例貸付(県社協直轄) (1) 緊急小口資金 償還残124件(22,275,350円) (2) 総合資金等 償還残128件(70,935,000円) (3) 償還猶予満了者へ世帯状況確認シートを送付 6 償還指導 (1) 対応 電話指導、担当民生委員へ情報提供

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
(7) 放課後児童健全育成事業	ク) 放課後児童クラブ運営事業 (市受託事業)	保護者が昼間就労等により家にいない児童に対し、授業の終了後、家庭に代わる生活の場を提供し、適切な遊びや学習等の生活指導を行うことにより、児童の健全な育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援しました。	1 受託クラブ名 (1) 阿蘇西アイガモ学童クラブ 登録者48名(定員60名) (2) 内牧スマイルキッズクラブ 登録者71名(定員60名) 2 児童支援員(補助員)の配置 (1) 阿蘇西アイガモ学童クラブ 9名 (2) 内牧スマイルキッズクラブ 11名 3 年間開所日数、延べ利用者数 (1) 阿蘇西アイガモ学童クラブ 開所250日、延べ5,531名 (2) 内牧スマイルキッズクラブ 開所279日、延べ7,929名 4 合同会議・研修 (1) 主任会議 4回(4月、7月、9月、1月) (2) 学童支援員研修会(5クラブ合同) ア 開催 3回(6月、9月、11月) イ 内容 子どもとの接し方等(講話、グループワーク) (3) 担当者会議 3回(市福祉課主催) 7月、10月、3月 ア 参加 社協、まどか会、やまなみ会、波野親の会 5 学童だよりの発行 12回 6 行事活動 (1) 夏休み学びプロジェクト 3回(阿蘇テレワークセンターと合同) (2) 夏休み交流会 8月9日(水)※台風の影響で中止 (3) 地域交流 12月22日(金)※デイセンターごがく・なみのを訪問 7 環境整備 阿蘇西アイガモ学童クラブ教室の屋外用の防犯灯設置

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
(8) 子育て援助支援活動事業	ケ)ファミリーサポートセンター運営事業 (市受託事業)	乳幼児から小学生までを対象に、子育て中の保護者に代わって、送迎や預かりなどを一時的に行う会員制のサポート活動で、依頼会員と協力会員のコーディネートを行い、子育て家庭を支援しました。	1 会員登録数 143名 ア 内 訳 依頼会員79名、協力会員51名、両方会員13名 ※新規入会者9名、退会者6名 2 利用実績 利用子ども人数延べ156名 活動件数延べ156件 3 運営活動 (1) 協力会員養成講座・救急講習会 ア 日 時 6月28日(水) イ 場 所 阿蘇保健福祉センター ウ 参 加 8名 (2) 会員交流会 ア 日 時 12月2日(土) イ 内 容 クリスマス交流会、人形劇 ウ 参加者 大人17名、子供29名 (3) フォローアップ講座『事故による子どもの傷害』 ア 日 時 3月8日(金) イ 内 容 傷害についての講話、講師と会員の交流 ウ 参加者 5名 (4) ファミサポ通信の発行 6回 (5) 活動備品(チャイルドシート・ベビーベッド・遊具)の貸出 2件 (6) 利用料助成支援(自主財源) 基本料金に対する半額助成 4件(助成額5,550円) 4 会員増強の目標値 協力会員登録者60名目標に対し、51名(85%達成)

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
(9) 各種団体の事務支援	コ) 日本赤十字社熊本県支部阿蘇市地区の事務局運営	赤十字活動に賛同し、会員増強や会費募集運動を展開するため、日本赤十字社阿蘇市地区の事務局を担いました。	1 日本赤十字社の会費増強運動の支援 2 日本赤十字社の会費募集の協力 (1) 会費の種類 ア 一般会員 (500円以上2,000円未満) イ 特別会員 (2,000円以上) ウ 法人会員 (2,000円以上) (2) 会費活動 ア 5月の赤十字運動月間を中心に募集 イ 会費総額 3,892,213円 (前年度比781,903円増) 3 日本赤十字活動の支援 (1) 災害時における救援物資配布 実績なし (2) 災害炊き出し訓練等の支援 6月18日(日)実施 (3) 救急法等講習会の開催 ア 時期 9月9日、10日、16日の3日間 イ 参加 修了者 17名

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
	㉞) 熊本県共同募金会阿蘇市共同募金委員会の事務局運営	熊本県共同募金会阿蘇市共同募金委員会の事務局を担いました。	1 赤い羽根共同募金運動 (1) 時 期 10月1日～12月31日 (2) 範 囲 戸別、職域、法人、学校、街頭募金 (3) 活 動 出発式、街頭募金活動 ア 第1回街頭募金出発式・活動(10月1日) 13団体9会場 イ 第2回街頭募金活動(12月3日) 13団体9会場 (1) 募金実績額 4,305,226円(前年度比62,129円増) (2) 配分金助成 2,952,886円(9学校・3保育園・13団体) 2 阿蘇市共同募金委員会運営委員会 (1) 第1回運営委員会 ア 日 時 5月15日(月) イ 参 加 運営委員13名 (2) 審査委員会 ア 日 時 3月21日(木) イ 参 加 審査委員4名 3 啓発活動 (1) 社協だよりやホームページにより、配分団体等の活動に併せた啓発活動を実施した。 4 災害見舞金の配付 実績なし
	シ) 当事者団体、地域団体の事務支援	障がい者の当事者団体や福祉活動を積極的に展開している老人クラブの活動支援の一環として事務局運営を支援しました。	1 阿蘇市老人クラブ連合会の事務支援 市連合会、阿蘇支部、一の宮支部、波野支部の事務支援 2 阿蘇市身体障害者福祉協会の事務支援

2 地域包括支援センター事業

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
<p>(10) 高齢者の総合相談の充実と地域支援事業の推進</p>	<p>ス) 包括的支援事業 (地域包括支援センターの運営)</p>	<p>地域住民の様々な悩みや困りごとに対し、必要な介護サービスの利用や権利擁護事業に繋げることにより、保健医療の向上及び福祉の増進等の包括的な支援を行いました。</p>	<p>1 総合相談支援事業 相談者の状況を把握し、適切なサービスや関係機関及び制度の利用に繋げる等の総合的な支援を行った。</p> <p>(1) 総合相談支援 相談件数 延べ 2,718件 ア 介護支援専門員の日常業務に関する個別指導 16件 イ 支援困難事例への相談、指導 14件 ウ 介護や介護保険等福祉に関する相談 634件 エ 健康や病気に関する相談 1,676件 オ 高齢者虐待に関する相談 8件 カ 権利擁護・成年後見に関する相談 16件 キ 認知症に関する相談 271件 ク その他の相談 83件</p> <p>(2) 夜間・休日等24時間相談対応(携帯電話活用) ア 相談等着信件数 144件 イ 関係者への発信件数 38件</p> <p>2 権利擁護業務 様々な理由により適切な介護サービスの利用に繋がらない高齢者の権利擁護のため、権利侵害の予防や対応を関係機関と連携を行った。</p> <p>(1) 成年後見制度の活用促進 市長申立て申請 1件 (2) 高齢者虐待相談への対応 8件 (3) 消費者被害の防止等相談対応 0件 (4) 成年後見制度研修会への参加 1回</p> <p>3 包括的、継続的ケアマネジメント支援業務 介護支援専門員等へ利用者に対するサポート支援を行った。</p> <p>(1) 個別指導及び支援困難事例への相談対応 30件</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
	セ) 包括的支援事業 (社会保障充実分)	地域課題を様々な観点から抽出し、その解決に向けた取り組みを行うとともに、認知症患者及びその家族に対する支援を行いました。	<p>1 生活支援体制整備事業 地域包括ケアの一部として買物、ゴミ出しなどの高齢者の日常生活を支えていく互助・共助による生活支援サービスの整備を図った。</p> <p>(1) 相談件数 108件 ア 内 訳 ゴミ出し3件、買物10件、移動9件、サロン5件 その他30件、かせし隊42件、ガイドブック9件</p> <p>(2) 有償ボランティアかせし隊の実施 ア 目 標 協力会員 60名 依頼会員 60名 イ 実 績 協力会員 67名 依頼会員 77名 ウ 活 動 延べ656回(ゴミ出し435、掃除144、水やり5 話し相手12、買物支援52、その他8)</p> <p>(3) 生活支援ガイドブックの更新 地域のインフォーマルサービスの把握と情報発信 (最新R6年3月改訂 第26版 社協HP掲載中) ア 配布先 区長、民生委員、福祉協力員、居宅等 792冊</p> <p>(4) 高齢者の移動問題への取り組み ア 時 期 5月13日、10月14日 「交通安全体験フェア」協賛 約50名参加 高齢者の免許返納等の問題に対して、サポカーやシニアカーの体験、認知機能・身体機能の測定、もの忘れなどの相談、コーナーを設けて、主催者(警察署、交通安全協会)等と協働で開催した。</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
			<p>(5) その他 へき地4地区（深葉、茗ヶ原、荻の草、舞谷）の生活実態調査対象世帯全34世帯中32世帯アンケート回収率94% 地理的な理由で各種生活支援サービスが届かないことや、日常的な買い物や移動手段などの困り事を把握し、タクシー券支給額の増額を行った。（月4,000円）</p> <p>(6) 協議体の開催 第1層（阿蘇市全域）市主催 4回 第2層（生活圏域）協議体の開催 未開催 第3層（行政区単位）やまびこネットワークとの連携</p> <p>2 認知症総合支援事業 認知症の方やその家族に効果的な支援が行われるよう、関係者とネットワークを形成し認知症ケアの向上を図った。</p> <p>(1) 認知症に係る相談対応 271件 (2) 認知症初期集中支援チーム員会議 2回 ※伴走型支援会議 (3) 関係機関とのネットワーク体制の構築 ア 認知症疾患医療センターとの連携会議 2回 イ 医療機関、関係機関への連携及び協力依頼 4か所 ウ 家族の会の設置に向けた検討会 未開催 (4) 認知症カフェの開催 2か所 延べ24回 延べ参加者231名 (5) 阿蘇市あんしんネットワーク事業 申請10名</p> <p>3 地域ケア会議 (1) 自立支援型の地域ケア会議 2回 (2) 地域づくりや資源開発に関する検討会議 未開催 (3) 地域ケア推進会議への参加 1回 (4) その他 地域ケア会議に関する会議 2回</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
	ソ) その他の事業	住民主体の多様なサービスの充実により、介護予防や生活支援の自主的な活動を目指す都ともに、地域住民の心身の健康維持や生活の安定や質の向上のため、要介護、要支援状態の対象者及び家族に対し、介護保険に伴う任意事業及び市単独事業を提供しました。	<p>1 総合事業</p> <p>(1) 介護予防・生活支援サービス事業</p> <p>心身機能の低下により介護保険サービス等の支援が必要な高齢者に対し、機能回復や日常生活訓練ができるよう、訪問型及び通所型介護予防の場を提供した。</p> <p>ア 第1号訪問事業・第1号通所事業 (訪問型サービス事業)(通所型サービス事業)</p> <p>a 訪問型サービスA①、A②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請者 A① 13名 A② 16名 ・利用者数 A① 19名 A② 26名 <p>b 訪問型サービスD ほけん課と検討中</p> <p>c 通所型サービスCを市内(阿蘇ふれあい)市外(株式会社コクア)(実施会場2か所)に委託</p> <p>申請者61名 開催数183回 参加延べ人数796名 令和5年3月～令和6年3月までの修了者21名 (事業対象35名、要支援者18名)のうちセルフケアへの移行者21名、A事業移行者15名、中止4名、介護申請者5名(要介護者3名、要支援者2名) デイケア(短リハ)移行した方4名</p> <p>d 通所型サービスAのうち波野元気クラブ・一の宮元気クラブをくまもと健康支援研究所に委託 他1か所は市直営</p> <p>A事業の申請者は25名、うち波野元気クラブ参加者は実人数14名、開催数47回、延べ人数439名 一の宮元気クラブは4月から開始、実人数7名、開催数46回、延べ人数158名</p> <p>e 通所型サービスB 必要性も含めほけん課と検討中</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
			<p>イ 第1号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント） 総合事業利用者を把握し、アセスメント、目標設定、ケアプランの作成、モニタリング、評価等、介護予防に係るケアマネジメント業務を行った。 ・ケアプラン作成 作成数 59件 延べ288件</p> <p>(2) 一般介護予防事業 65歳以上の方を対象に、介護予防の普及啓発、住民主体の介護予防の支援及びフレイル高齢者を早期に把握し、必要な介護予防事業へ繋げた。</p> <p>ア 介護予防把握事業 要介護認定申請や総合事業の相談を受けチェックリストにより利用判断を行う。 また、市が行う高齢者の保健事業と介護予防の一体化事業で把握されたフレイル対象者の情報を共有し、必要者への対応を行った。 ・訪問依頼 12件</p> <p>イ 介護予防普及啓発事業 いきいき教室を通じて介護予防についての情報を提供し、住民の予防意識の向上を図った。 ・開催件数 60回 延べ参加者 685名</p> <p>ウ 地域介護予防活動支援 a 介護予防サポーターの養成講座 ・養成目標 初級～上級 25名 ・フォローアップ研修 計5回 延べ132名 ・養成講座（初・中・上級）11回 延べ63名 ・登録サポーター数（初級3名・中級8名・上級3名）</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
			<p>b ふれあいサロン活動助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サロン申請数 81か所（前年度比8か所減少） ・開催数 3,281回 延べ42,720名に対し活動費を助成 ・助成金額5,370,500円 <p>c 定期訪問活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動実績地区 22地区 訪問件数9,427回に対し活動費を助成 ・助成金額 942,700円 <p>d シニアサロンの開催</p> <p>ふれあいサロン未実施の地区にお住まいの高齢者を主に対象とした通いの場、温泉センターのバス送迎を活用実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎週水曜日 11時～12時 参加無料 ・会場 一の宮高齢者センター 46回 <p>延べ 400名／実人数 152名</p> <p>e 中高老年期運動指導士のサロン活動支援 8件</p> <p>f 生きがいと健康づくり事業（3講座・10教室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延べ開催数 196回 ・延べ参加者数 1,869名 <p>Ⅰ 地域リハビリテーション活動支援</p> <p>介護事業所における介護予防の取組みについて、客観的な評価を行うとともに、通所型サービスの評価基準について検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所等関係者意見交換会 1回 <p>介護用品の支給に係る事業（介護用品支給事業）</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
			<p>2 任意事業</p> <p>(1) 家族介護支援事業</p> <p> ア 家族介護継続支援事業（紙おむつ等の現物支給）</p> <p> ・配付件数 79世帯／月平均（5,000円以内／月）</p> <p>(2) その他の事業</p> <p> ア 福祉用具・住宅改修支援事業</p> <p> 福祉用具の購入及び住宅改修に係る相談及び、介護保険サービスの利用に必要な理由書を作成</p> <p> ・作成件数 住宅改修 14件 福祉用具購入 9件</p> <p> イ 認知症サポーター等養成事業</p> <p> a 認知症サポーター養成講座10ヶ所 延べ403名受講</p> <p> b 認知症サポータースキルアップ講座 未実施</p> <p> ウ 地域自立生活支援事業</p> <p> a 地域資源を活用したネットワーク形成に資する事業（食の自立支援事業）</p> <p> 週3回（月・水・金の夕食）栄養価のある食事（弁当の宅配）提供及び安否確認を行った。</p> <p> ・利用者数59名／月平均 延べ配食 7,803食（内特別食1,179食）</p> <p> b 家庭内の事故等への対応の体制整備に資する事業（旧高齢者安心ネットワーク体制整備事業）</p> <p> 一人暮らしの高齢者等の世帯で緊急通報装置を必要とする方に対し通信機器を貸与し緊急時の対応を行った。</p> <p> ・利用者数 83名（3月現在）</p>

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
	夕) 高齢者福祉事業 (市単独事業)	高齢者世帯等が、住み慣れた地域において、安心して自立した生活ができるように、介護保険サービス以外の生活支援事業を提供しました。	<p>(1) 老人日常生活用具給付事業 ※令和6年度廃止</p> <p>電磁調理器 3件 火災警報器 0件 電子レンジの現物支給 2件</p> <p>(2) おでかけサービス事業</p> <p>公共の交通機関の利用が困難な対象者に対し、タクシー券の交付 (500円×4枚/月)(年2回 9月 3月配付)</p> <p>・利用者数 255名、延べ利用枚数8,167枚</p> <p>(3) 家族介護慰労事業(旧家族介護支援事業)</p> <p>住民税非課税世帯の介護者の経済的支援を目的として、 3,000円/月の慰労金を支給 (年4回、7月10月1月4月支給) 利用者数 42名</p> <p>(4) 心配ごと総合相談事業(旧高齢者地域支援体制整備事業)</p> <p>日常生活での悩みや不安の解消を目的に、弁護士等専門分野の相談員を配置して総合的な心配ごと相談を実施</p> <p>ア 一般相談 開催数 24回 相談者数 5名 法律相談 弁護士相談 開催数12回 相談者数62名 司法書士等相談 開催数6回 相談者数24名</p> <p>(5) 施設入所者在宅復帰支援事業 ※令和6年度廃止</p> <p>施設入所者を対象に、自宅での生活復帰が可能かを判断するため、一時的な介護サービスの利用料を助成</p> <p>※利用実績なし</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
			<p>(6) 高齢者等買物支援事業 高齢者の食材の購入等の支援と見守り機能の充実を図る、移動販売実施事業者及び関係機関との意見交換、必要な運行支援を行った。 ア 利用者数 延べ 5,654人 イ 委託 山本商店(西小倉)、村上商店(永草) ウ 内容 助成金の交付(2社合計 年間 360,000円)</p> <p>(7) 高齢者等緊急一時保護事業 高齢者の虐待通報等の事実確認等により高齢者の生命及び身体の安全を確保する必要がある場合、市及び介護保険施設等と連携し居室の確保が出来るよう調整を進めた。</p>
	<p>チ)指定介護予防支援事業</p>	<p>介護保険における要支援者の介護予防ケアマネジメント業務を行いました。</p>	<p>1 予防給付(要支援認定者)に対するケアマネジメント業務 (1) 利用申し込み→契約締結→アセスメント→介護予防サービス案作成→サービス担当者会議の開催→給付管理→介護報酬の請求 (2) 居宅介護支援専門員からの相談に対し、経験のある看護師、社会福祉士、主任介護支援専門員による初期段階での相談対応 ・相談件数 16件 (3) 専門的、継続的な支援を実施 (4) 予防支援ケアマネジメント業務 195件/月平均 延べプラン作成数 2,345件</p> <p>2 指定介護予防支援の業務委託(外注約31件/月) 指定介護予防事業を指定居宅介護支援事業所へ一部委託</p>

3 在宅福祉推進事業（在宅介護サービス提供事業）

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
(11) 介護保険事業等の高齢者への介護サービスの提供	ツ) 訪問介護事業 (ホームヘルプサービス)	ホームヘルパーが自宅で、身体介護や生活支援、通院等乗降介助の介護サービス等を提供しました。	1 事業所名 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ ・開所日 通年無休営業 2 内 容 要介護判定の利用者宅等で入浴、排泄、食事などの身体介護、調理、洗濯、掃除などの家事援助のほか通院等乗降介助を提供した。 3 年間実績 ・利用回数（月間）7, 263回（605. 2回） ・利用実人数（月平均）54人 ・実績額（目標比較）26, 514, 600円（80. 97%）
	テ) 訪問型サービスA事業 (市事業所指定)	介護予防・生活支援総合事業でのホームヘルパーによる介護サービス等を提供、訪問介護事業所職員が兼務しました。	1 事業所名 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ ・開所日 通年無休営業 2 内 容 要支援判定の利用者宅等で、自立支援に繋がる身体介護や生活援助等を行った。（1回45分以内のサービス提供時間） 3 年間実績 ・利用回数（月間）1, 209回（100. 7回） ・利用実人数（月平均）17. 4人 ・実績額（目標比較）3, 203, 280円（61. 79%）

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
	ト) 訪問入浴介護事業	入浴車で自宅を訪問し、ベッドサイドで入浴サービスを提供しました。	<p>1 事業所名 阿蘇市社協訪問入浴春りんどう ・開所日 毎週月～土曜日（祝祭日営業）</p> <p>2 内 容 自宅の浴室では入浴が困難な方に対し、看護師、介護員3名体制で、組立式簡易浴槽を使用し、健康管理、入浴サービスを提供した。</p> <p>3 年間実績 ・利用回数（月間）317回（26.4回） ・利用実人数（月平均）6.3人 ・実績額（目標比較）4,426,310円（123.22%）</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
	ナ) 通所介護事業 (デイサービス)	日帰りで施設に通い、利用者の心身機能の維持、家族の身体的、精神的負担の軽減を目的とした介護サービスを提供しました。	<p>1 事業所名</p> <p>(1) 阿蘇市社協デイセンターごかく</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定 員 40名 ・開 所 日 毎週月～金曜日(祝祭日営業) ※休業1日 ・年 間 実 績 利用回数(月間) 4,892回(407.6回) ・利用実人数(月平均) 19.2人 ・実 績 額(目標比較) 38,928,630円(81.6%) <p>(2) 阿蘇市社協デイセンターなみの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定 員 35名 ・開 所 日 毎週月～金曜日(祝祭日営業) ※休業7日 ・年 間 実 績 利用回数(月間) 3,801回(316.7回) ・利用実人数(月平均) 15.3人 ・実 績 額(目標比較) 30,326,400円(81.59%) <p>2 内 容</p> <p>生活相談員、看護師、介護職員を配置し、送迎、健康管理、機能訓練体操、食事、入浴、創作活動等を提供した。</p> <p>3 地域との関係づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デイセンターなみの新聞「よかよか」年4回発行 (6.10.1.3月) ・赤仁田地区のサロンへ参加

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
	二) 居宅介護支援事業 (ケアプラン作成)	ケアプラン(介護サービス計画)を作成し、介護サービスの提供に繋がるケアマネジメント支援を行いました。	1 事業所名 阿蘇市社協春りんどう ・開所日 毎週月～金曜日 2 内 容 介護支援専門員(ケアマネージャー)が要介護及び要支援判定者に対し、適切な介護サービス等の紹介調整、関係機関(主治医等)の連携、サービス担当者会議等を実施した。 3 年間実績 ・作成数(月間) 1, 291件(107.58件) ・実績額(目標比較) 19,124,260円(96.28%) 4 地域との関係づくり ・地域の見守り活動を組み込んだ介護サービス計画書の作成
	又) 食の自立支援事業 (市受託事業)	見守り支援を兼ね、調理した宅配弁当を提供しました。	1 事業所名 阿蘇市社協デイセンターなみの ・配食日 毎週月、水、金曜の夕食のみ 2 内 容 波野地区で要介護等の独居世帯や夫婦世帯の方に毎週3回、弁当形式で普通食やキザミ食、特別食(減塩食等)にも対応した。 3 年間実績 ・配食数(月間) 1, 215食(101.2食) ・実績額(目標比較) 1,053,550円(90.98%)

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
(12) 障害者総合支援法等の障害者への介護サービスの提供	ネ) 障害者居宅介護事業 (障害者ホームヘルプサービス)	障がい者に対して、ホームヘルパーが自宅で身体介護や生活支援の介護サービス等を提供、訪問介護事業所職員が兼務しました。	1 事業所名 阿蘇市社協ヘルプステーションあそ ・開所日 通年無休営業 2 内 容 障がい者支援区分判定の方に、入浴、排泄、食事などの身体介護、調理、洗濯、掃除などの家事援助を提供した。 3 年間実績 ・利用回数(月間) 4,418回(368.1回) ・利用者実人数(月平均) 24.5人 ・実績額(目標比較) 21,740,490円(116.30%)
	ノ) 障害者生活介護事業 (障害者デイサービス)	障がい者が日帰りで施設に通い、利用者の心身機能の維持、家族の身体的、精神的負担の軽減を目的とした介護サービスを提供しました。	1 事業所名 阿蘇市社協デイセンターごがく ・開所日 毎週月～金曜日(祝祭日営業) 2 内 容 障がい者支援区分判定の方に、生活相談員、看護師、介護職員を配置し、送迎、健康管理、機能訓練体操、食事、入浴、創作活動等を提供した。 3 年間実績 ・利用回数(月間) 102回(8.5回) 利用実人数2人 ・実績額(目標比較) 758,790円(108.09%)

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
	ハ) 障害者同行援護事業 (視覚障害者外出支援)	視覚障がい者の外出に同行して、外出全般のサポートサービスを提供しました。	1 事業所名 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ ・開所日 通年無休営業 2 内 容 視覚障がいにより移動が著しく困難な方へ、ガイドヘルパー（移動介護従事）が、日常生活を送る上で必要な買い物、通院、交通機関の乗降等の外出全般への同行援護を提供した。 3 年間実績 ・利用回数（月間）637回（53.1回） ・利用者実人数（月平均）5.8人 ・実績額（目標比較）4,049,340円（220.73%）
	ヒ)障害者重度訪問介護事業 (重度ホームヘルプサービス)	障がい者に対して、ホームヘルパー（重度訪問介護従事修了者）が自宅で、身体介護又は家事援助の全般的な介護サービスを提供しました。	1 事業所名 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ ・開所日 通年無休営業 2 内 容 重度の肢体不自由者または重度の知的障がい、精神障がいにより行動上著しい困難を有する方へ、入浴、排泄、食事などの身体介護、調理、洗濯、掃除などの家事援助を提供。 3 年間実績 ・利用実績なし

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
	フ)障害者訪問入浴サービス事業 (市受託事業)	障がい者に対して、入浴車で自宅を訪問し、ベッドサイドの入浴サービスを提供しました。	1 事業所名 阿蘇市社協訪問入浴春りんどう ・開所日 毎週月～土曜日(祝祭日営業) 2 内 容 肢体不自由等により自宅の浴室では入浴が困難な方に、組立式簡易浴槽を使用し、健康管理、入浴サービスを提供した。 3 年間実績 ・利用回数(月間) 140回(11.6回) ・利用者実人数(月平均) 1.6人 ・実績額(目標比較) 1,750,000円(72.92%)
	ハ) 障害者移動支援事業 (市受託事業)	障がい者に対して、日常生活上で必要な外出時の移動を支援しました。	1 事業所名 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ ・開所日 通年無休営業 2 内 容 屋外移動が困難な方に、障がい者(児)の外出等で、移乗動作等の身体介護を伴わない場合の同行支援を提供した。 3 年間実績 ・利用回数(月間) 110回(9.1回) ・利用者実人数(月平均) 2.2人 ・実績額(目標比較) 523,100円(69.75%)

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
(13) 産後家事支援事業	ホ) 産後家事支援事業 (市受託事業)	出産後の体調不良等により家事や育児が困難な方へ母親や乳児の身の回りの世話や育児を支援しました。	1 事業所名 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ ・開所日 通年無休営業 2 内 容 産後1年未満の産婦で、産後の体調不良等や子育てに不安がある方に、ホームヘルパーが買い物や家事支援、授乳や沐浴の介護支援を提供。 3 年間実績 ・利用実績なし
(13-2) スクールバス乗降支援事業	ラ) スクールバス乗降支援事業 (市受託事業)	身体的な理由から登下校に問題を抱える児童生徒に対するスクールバスの乗降における支援を行っています。	1 事業所名 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ ・開所日 通年無休営業 2 内 容 スクールバスの乗降における介助や、車いす、その他器具等の積み下ろしの支援を提供した。 3 年間実績 ・利用回数(月間) 延べ87(7.2)回 ・実績額 221,850円

4 法人運営事業

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
<p>(14)</p> <p>適正な法人の運営と職員の資質向上</p>	<p>マ) 役員会、評議員会の開催</p>	<p>本会の運営と経営を確実に且つ適正に、また、効果的に推進するために必要な予算・決算、事業計画・事業報告等を審議・決定する会議等を開催しました。</p>	<p>1 定款に基づき次の会議等を開催・実施</p> <p>(1) 理事会の開催</p> <p>第1回理事会 令和5年6月9日(金)阿蘇保健福祉センター 次の第1号議案から第7号議案を原案どおり承認</p> <p>第1号議案 令和4年度補正予算(第3次)について 第2号議案 令和4年度事業報告について 第3号議案 令和4年度収支決算について(監査報告) 第4号議案 令和5年度補正予算(第1次)について 第5号議案 定款の一部改正について 第6号議案 役員候補者の推薦について 第7号議案 令和5年度定時評議員会の招集について</p> <p>第2回理事会 令和5年7月6日(木)阿蘇保健福祉センター 次の第1号議案から第5号議案を原案どおり承認</p> <p>第1号議案 会長の選任について 第2号議案 副会長の選任について 第3号議案 業務執行理事の選任について 第4号議案 評議員の解任提案及び評議員候補者の推薦について 第5号議案 評議員選任・解任委員会の招集について</p> <p>第3回理事会 令和5年10月27日(金)阿蘇保健福祉センター 次の第1号議案から第3号議案を原案どおり承認</p> <p>第1号議案 令和5年度事業中間報告について 第2号議案 令和5年度予算執行状況について 第3号議案 令和5年度第2回評議員会について</p> <p>第4回理事会 令和6年3月8日(金)阿蘇保健福祉センター 次の第1号議案から第9号議案を原案どおり承認</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
			<p>第1号議案 令和5年度補正予算（第2次）について</p> <p>第2号議案 令和6年度事業計画案について</p> <p>第3号議案 令和6年度収支予算案について</p> <p>第4号議案 給与等支給規程の改正及び給料表の改定について</p> <p>第5号議案 準職員就業規則に関する給料表の改定について</p> <p>第6号議案 嘱託職員等就業規則の改正について</p> <p>第7号議案 非常勤ヘルパー就業規則の廃止について</p> <p>第8号議案 事務局長の人事について</p> <p>第9号議案 令和5年度第3回評議員会の招集について</p> <p>(2) 評議員会の開催</p> <p>定時評議員会 令和5年6月23日（金）阿蘇保健福祉センター 次の第1号議案から第6号議案を原案どおり承認</p> <p>第1号議案 令和4年度補正予算（第3次）について</p> <p>第2号議案 令和4年度事業報告について</p> <p>第3号議案 令和4年度収支決算について（監査報告）</p> <p>第4号議案 令和5年度補正予算（第1次）について</p> <p>第5号議案 定款の一部改正について</p> <p>第6号議案 役員候補者の推薦について</p> <p>第2回評議員会 令和5年11月7日（火）阿蘇保健福祉センター 次の第1号議案から第2号議案を原案どおり承認</p> <p>第1号議案 令和5年度事業中間報告について</p> <p>第2号議案 令和5年度予算執行状況について</p> <p>第3回評議員会 令和6年3月18日（月）阿蘇保健福祉センター</p> <p>第1号議案 令和5年度補正予算（第2次）について</p> <p>第2号議案 令和6年度事業計画案について</p> <p>第3号議案 令和6年度収支予算案について</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
			<p>第4号議案 給与等支給規程の改正及び給料表の改定について 第5号議案 準職員就業規則に関する給料表の改定について 第6号議案 嘱託職員等就業規則の改正について 第7号議案 非常勤ヘルパー就業規則の廃止について</p> <p>(3) 評議員選任・解任委員会の開催 評議員選任・解任委員会 7月10日(月)阿蘇保健福祉センター 次の第1号議案から第2号議案を原案どおり承認 第1号議案 評議員の解任について 第2号議案 評議員候補者の専任について</p>
	<p>ミ) 地域貢献事業</p>	<p>地域の福祉サービスの充実と、支援体制の構築に努めます。</p>	<p>1 阿蘇市内の社会福祉法人連絡会設立準備 新型コロナウイルス感染症の状況を見計らいながら、会議を予定していたが、未開催</p>
	<p>ム) 職員研修会</p>	<p>社会人、組織人として基本的な資質や、多様化・高度化する福祉課題に的確に対応できる専門的な資質の向上を促し、業務遂行能力の高い職員の育成に努めました。</p>	<p>1 県社協福祉人材・研修センター主催研修の受講 2 日赤熊本県支部阿蘇市地区主催研修会の受講 救急員養成講習 全職員の中から6名受講 基礎講習、養成講習の3日間 3 安全運転講習会 安全運転管理者による9月職員全体研修会にて実施 4 職員自己啓発研修会 4月20日 各課の目標、令和5年度事業計画説明、休暇等説明 5月18日 やまびこネットワーク事業の報告 6月15日 人権同和問題(部落差別) 7月20日 令和4年度収支決算報告、広報活動の啓発 8月17日 新任理事及び評議員研修、役職員との懇談会</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
			9月21日 交通安全講習会・防火研修会 10月19日 メンタルヘルス研修 11月16日 PC業務に於けるデータ整理術等について 12月21日 ライフプラン研修会 5 その他 (1) 県社協主催 市町村社協新任職員研修 2名 市町村社協会計担当者研修会 1名
	メ) 資格取得支援制度	<p>業務遂行に必要な資格や専門性の高い資格の取得を奨励・支援しています。</p> <p>また、資格取得により質の高いサービスを提供できる職員の育成を図り、本会や本会職員に対する市民からの高い信頼・信用の獲得を目指しました。</p>	1 受講料等の費用負担及による取得支援 (1) 主任介護支援専門員更新研修 1名 (2) 社会福祉法人会計実務講座 1名 (3) 社会福祉主事資格認定通信課程 2名 (4) 同行援護従事者養成研修 5名 2 職務専念の義務免除による取得支援 (1) 主任介護支援専門員更新研修 8日間 (2) 社会福祉法人会計実務講座 4日間 (3) 社会福祉主事資格認定通信課程 5日間
	モ) 印紙等売りさばき事業	<p>自主財源を確保するため、収入印紙・収入証紙の売りさばき事業を受託しています。</p>	1 収入印紙の販売（郵便事業株式会社から受託） 2 収入証紙の販売（熊本県から受託） ※収入実績 6,318,889円 前年度比較 約300%

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
	ヤ) 社協会員増強	地域福祉事業の財源を確保するため、会費の増強に努めました。	<p>1 一般会員 6,161戸 金額 3,080,500円</p> <p>2 賛助会員 25戸 金額 25,000円</p> <p>3 特別会員 0戸 金額 0円</p> <p style="text-align: right;">合計 3,105,500円</p> <p style="text-align: right;">※前年比 約94%</p> <p>4 役職員、市内の企業等</p> <p>(1) 理事・監事・評議員</p> <p style="padding-left: 20px;">賛助会員 3名 金額 3,000円</p> <p style="padding-left: 20px;">特別会員 13名 金額 37,000円</p> <p style="text-align: right;">合計 40,000円</p> <p>(2) 社協職員</p> <p style="padding-left: 20px;">一般会員 0名 金額 0円</p> <p style="padding-left: 20px;">賛助会員 68名 金額 70,000円</p> <p style="padding-left: 20px;">特別会員 5名 金額 17,000円</p> <p style="text-align: right;">合計 87,000円</p> <p>(3) 企業等</p> <p style="padding-left: 20px;">賛助会員 12件 金額 11,670円</p> <p style="padding-left: 20px;">特別会員 88件 金額 481,240円</p> <p style="text-align: right;">合計 492,910円</p> <p>(4) 訪問件数 123件 (令和4年度納入実績があった法人を優先)</p> <p style="padding-left: 20px;">目標額 800,000円に対し、達成率 約77%</p>
(15) 事務 支援	ユ) 阿蘇市シルバー人材センターの事務支援	法人運営の事務支援を行いました。	<p>1 法人運営の支援</p> <p>(1) 法人運営等の事務支援</p> <p>(2) 会計、経理の事務支援</p> <p>(3) 事務所の貸与</p>

5 公共施設の受託管理事業

推進 項目	事業名	事業目的	事業概要
(16) 施設の 管理	ヨ) 市施設の受託管理事業	本会が入居している市施設等を受託事業として管理運営を行いました。	1 阿蘇保健福祉センター 2 一の宮高齢者・温泉センター